

## 【応募用紙】

### 1 応募者概要

氏名または 団体名	(ふりがな: ) 南中あじさい咲かせ隊		
代表者の 役職・氏名 (団体の場合)	(ふりがな: ) (役職) (氏名) 副代表 山之城 金三	会員数 (団体の場合)	(平成29年11月現在) 15名 横浜市立南中学校園芸部 26名
ホームページ アドレス		活動開始年	平成26年7月
活動地域 (複数選択可)	① 横浜市(南)区 井土ヶ谷・永田・六ツ川・大岡地区 2 横浜市全域 3 その他( )		
活動分野 (複数選択可)	1 川・海・水 ② 緑・樹林 3 農業 4 3R ⑤ 環境教育・環境学習 6 生物多様性 7 地球温暖化対策 8 その他( )		
活動の目的や ねらい	南中学校で育成している「紫陽花」50種 1000株を地域緑化の柱とし、育成・増殖し、校内・周辺の沿道・民有地の緑化を進め、地域が「あじさいの里」となることを目指し、緑の街づくりを推進します。「紫陽花を育てる人」を育てることによって、地域環境の美化志向を高め住み良い地域づくりを進める。		
過去に受けた表彰 および受賞年度	(例) 横浜□□賞(平成○年度)		

### 2 最近3年間の主な活動

	活動・取組・イベント等の名称 発行した印刷物等の名称	参加人数、 発行部数等	詳細内容
平成 26 年 度	○南中あじさい咲かせ隊の立上げ。 ○活動準備のため用具・備品の調達・整備。倉庫の設置 ○会の設立、活動方針内容の検討	あじさい 咲かせ隊 会員12名 園芸部員 6名	○「南中あじさい咲かせ隊」の立ち上げ、準備会・総会の開催。 横浜市立南中学校を校区とする4つも連合自治会の協力・支持・賛助を受け南中学校の園芸部、愛好のボランティアで組織する。 ○アジサイの育成、増殖の為の準備(用具・倉庫・備品の調達) ○調査研究(こども植物園の指導を仰ぐ、あじさいの育成方法等) ○用具備品・倉庫設置。
平成 27 年 度	○南中学校内に苗場作り ○東側土手にアナベル植栽 ○沿道7か所植栽柵の整備 ○こども植物園で挿し芽講習 ○相模原北公園あじさい見学 ○「リースづくり講習会開催」	あじさい 咲かせ隊 会員15名 園芸部員 20名	○南中学校内「苗場づくり」3か所、ビニールハウス2か所設置。 ○校内周囲に700本あじさい苗の植栽。挿し芽700株。 ○学校周辺の植栽柵の整備(7か所)を行う。 ○こども植物園にて紫陽花の花について・挿し芽方法の講習会。 ○地域の即した緑化について、あじさいの植栽技術の勉強をする。 ○生徒・保護者・ボランティアの交流機会をつくる「リース講習会」
平成 28 年 度	○京浜急行線路土手の緑化。 ○あじさい苗の育成700株 ○横浜市立南中学校創立記念 記念式典来客者へ紫陽花鉢 進呈の準備。	会員15名  園芸部26 名	○南中学校内・沿道・京急沿線土手の除草・水やり・植栽柵整備を行う(共同作業日:毎週金曜日午後) ○近隣小・中学校、公園・希望者に配布 ○園芸部と会員全員で紫陽花の見学バス旅行(鎌倉・八景島)実施 ○ハマロードサポーター業務として植栽柵の整備を進める。



### 3 地域との関わり

	活動・取組等の名称	詳細内容
自治会・町内会との関わり	南中学校を学区とする 4 連自治会共同で構成し、会を支え運営する。	○4 連自治会共同で、会を構成し、賛助金を出し合い活動を支える。
学校との関わり	○学芸部連絡会 ○園芸部員	○学校・家庭・地域連絡会会合で活動報告をする。 ○園芸部員との交流をはかり、役割分担し作業を進める。
他の市民団体との関わり	○ハマロードサポーター団体との交流	○こども植物園の指導を仰ぎ協力していただいている。
企業等との関わり	○京浜急行電鉄(株) ○(株)濱田園 ○河野自然園	○地域の園芸会社濱田園、河野自然園等の協力を受けている。 土壌の改良方法、挿し芽・育成の方法、種類の増加の指導を受ける。 ○京浜急行電鉄の沿線の美化に協力し、賛助も受けている。 ○自治会・企業・個人よりの賛助を受けている。
行政との関わり		○「横浜市緑アップ計画」の地域緑化活動支援助成金の支援を受けた。 (平成 26 年度から 28 年度) ○南区の「ちからアップ補助金」(平成 29 年度～) ○南土木事務所の指示を仰ぎ協力いただいている。
その他、環境以外の分野との関わり		○「地域の見守り活動」として位置づけられている。 他の地域自治会社会福祉部の見守り活動を趣旨とした「サロン活動」(畑仕事、三世代サロン等と同様)

### 4 団体の発足経緯／活動を始めたきっかけ、動機

- ※ 立ち上げた主体、どのようにして活動に携わる人が増えてきたのか等も合わせ、具体的に記入してください。
- ※ 個人の方は、活動を始めたきっかけについて記入してください。

南中学校において以前より園芸部の育てている紫陽花の夏場の「水やり」を学校よりの依頼もあり、平成 25 年頃より組織して夏休み中の水やりボランティアとしてスタートした。  
当初は夏休み中の部活の生徒たちに交じり水やりしている時に、「最近変なおじさんたちがきてるなあ！」との感想をよく聞きましたが、今では会えば、「こんにちは！」「こんにちは！」と皆挨拶していただい、学校外でも時々挨拶を交わすことも多くなりました。

### 5 今までの活動

#### 活動の目標・ねらいに対する成果

※自己評価や活動を引き継いだメンバーが改善したこと等を具体的に記入してください。  
学校の周りは夏になれば沢山の「あじさい」が咲き誇り、明るくなってきました。沿道で水やりしていると通りがかりの人から「ごくろうさま」、或いは紫陽花についての話やら声かけられることも多くなりました。  
現在紫陽花株を学校内に 1500 株、その他近隣に配布した鉢 1000 株を超えた、今後も 2 万株の増殖を目標に育成してくうえでの課題が確認できてきた。



### 生物多様性に関する取組（生物多様性特別賞の選考の参考とします）

※取組の中で、生物多様性に関するものを記入してください。

（1 ページ「生物多様性特別賞について」に事例を記載しています。）

1. みどりづくり：「あじさいの育成・増殖」を中心に地域の緑アップ
2. 場づくり；あじさいづくりの作業を通して、地域の高齢者と中学生交流の見守りの場づくり
3. 人づくり；「あじさいづくり」の将来を担う人づくり

地域の人による、地域のみどりづくり作業を通して、高齢者の見守り効果・交流の促進等の成果を得ています。

## 6 今後の活動方針

※次年度以降の目標や、活動継続のためにどう引き継いでいくのかも含めて具体的に記入してください。

（1）南中学校内で育てている“あじさい” 50種、1500株を今後の地域の緑化の柱として、育苗・育成・増殖していく。また紫陽花のほかに土壌にあった育てやすい植物の育成により緑化を進める。学校周辺、沿道の緑化を進め、緑・花々が溢れ、地域の人々が“心和む潤いのある”街・地域、地域全体で、あじさい2万株を目標に“あじさいの里づくり”を目指したい。

（2）“あじさい・みどりづくり”を通して、この活動を担っていただける人を育てていくことを目標としたい

## 7 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

※最も注目してもらいたい／評価してもらいたい取組や、これまでの項目に当てはまらないPRポイントについて具体的に記入してください。

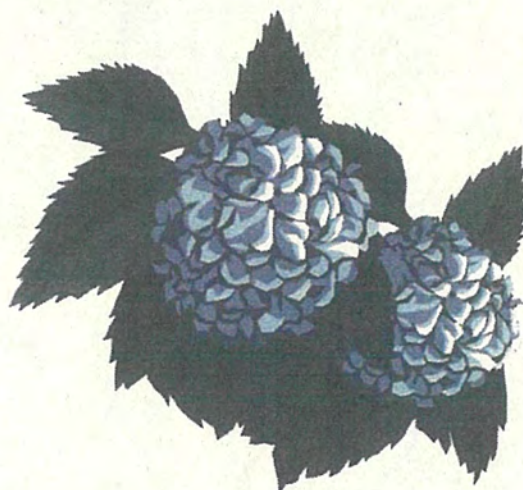
地域は人なので、“紫陽花づくり”を共通の作業・目標ににして、「みどりに溢れる地域づくり」を将来担う人づくりを心掛け、“みどりづくりがその作業を通じて、“ひとづくり”につながるようにと願っている。

「横浜みどりアップ計画」地域緑のまちづくり

## 六ッ川・永田地区 地域緑化計画書

計画名：南中学校周辺の緑化推進事業

推進団体名：南中あじさい咲かせ隊



この地域緑化計画書は公開します。









植栽地3

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地4

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地7

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地8

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地11

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地12

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個

合計

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個





植栽地3

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地4

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地7

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地8

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地11

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



植栽地12

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個

合計

アジサイ	株
草本類	鉢
球根	球
レンガ	個



平成 27 年 12 月 2 日

## リース・寄せ植え作り講習会のご案内



### <リース・寄せ植え作り研修会>

日時： 12月14日（月）14:30～17:00

場所： 横浜市立南中学校 内

人数： 35名（申込先着順）

申込： 南中あじさい咲かせ隊

事務：山之城 090-4549-9975 まで

参加費：千円

《南中あじさい咲かせ隊》の活動の一つとして、南中学校園芸部の皆様と専門の指導者を招いて講習会を開催します。クリスマスリース、壁掛けハンギングリース・バスケット、寄せ植えガーデンの、その魅力・作り方を勉強します。リースの花苗はクリスマスを過ぎ、お正月以降も楽しめるようにスタンダードな花苗を用意します。



南  
中  
学  
校  
に  
あ  
る  
「  
あ  
じ  
さ  
い  
」  
木  
米  
で  
す  
。





## 年間の基本的な管理

	春			夏			秋			冬		
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
灌水			→									
施肥	→					→						→
剪定 (摘心)				→								
繁殖 (さし木)	→		→					→				→
植替え	→						→					→

### ◎ 灌水

アジサイは水をこのみ渴きには弱い植物です。晴天が続くときは十分な水やりが必要です。特に鉢植えは盛夏は水枯れし易く朝夕の水やりが必要、冬季も乾燥しますので注意が必要です。

### ◎ 施肥

地植えの場合は特に必要ありませんが苗木の場合や大きく刈り込んだ場合は施肥をします。2月から3月に有機肥料を7月下旬の剪定後に化成肥料を追肥します。

### ◎ 剪定(摘心)

時期は花後、7月末までに行わないと翌年の花つきに影響します。

アナベルの仲間は花のつき方が異なりますので2月に剪定します。

高さを切り下げた枯れ枝、3年以上の古い枝を切り除き、2年目にのびた枝を2節残して摘心する。最後の摘心は7月いっぱいです。摘心した鉢には必ず追肥をする。花がら摘みは葉を一葉つけて摘み取ります。

### ◎ 繁殖(さし木)

梅雨時と9月～10月、2月～3月にさし木ができます。梅雨さしは2節残して摘心したものをさし穂として利用する。

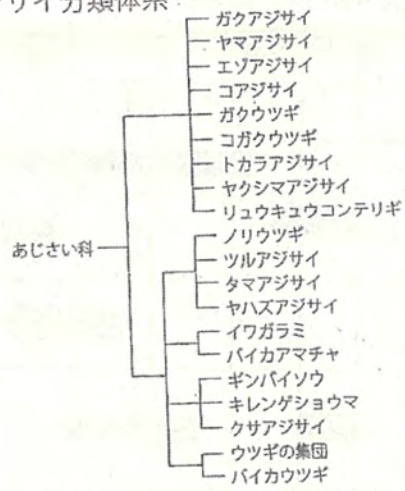
### ◎ 植え替え

2月下旬から3月が適期です。鉢植えを庭植えにする場合はいつでも構いません。鉢替えを行うのが原則ですが、2年に1度は必ず行うようにします。植え場所と置き場所は西日を避け腐葉土などの多い場所、ガクアジサイの系統は比較的日向に強く、ヤマアジサイは半日陰を好みます。鉢物は寒風を避け木下や軒先などで冬越しします。



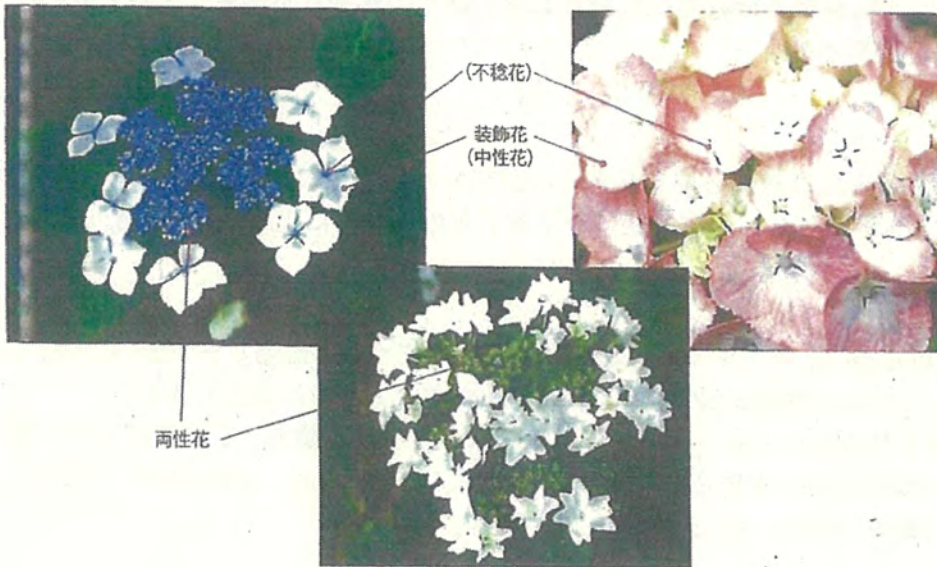


アジサイ分類体系



参考・京都大学 瀬戸口助教授 DNA分子系統図

花の部位の名称





◎ハイドランジア属の自生地



※NHKハイドランジア花岡富雄氏著より

◎紫陽花の園芸化に関与した野生種の分布

